


 技師

なごやか検診(骨密度検診)を受けましょう

診療放射線技師 宮本 宏美

放射線科では、名古屋市が行っているなごやか検診を当日受付の予約なしで行っています。



検査機器は、最新鋭を設置し、DXA法による骨密度測定を行い、骨粗しょう症の診断を行っています。この骨密度測定装置は、骨折が発生しやすい腰椎部、大腿骨部の骨密度を直接測定可能な装置です。検査は、約10～15分以内で行なえ、検査台に寝るだけで、痛みもありません。

骨密度とは

骨は、20代から30代にかけてピークとなりますが、年齢とともに減少し、80歳くらいになると、若い時に比べて男性で約70%、女性は約60%の骨密度となってしまうと言われています。特に女性は、閉経を境として急激に、骨密度の減少がみられます。

骨粗しょう症の診断基準

骨密度値	当院の結果	
YAMの80%以上	正常	緑色の範囲
YAMの70%以上～80%未満	骨量減少	黄色の範囲
YAMの70%未満	骨粗しょう症	赤色の範囲

YAM: 若年成人平均値(20～44歳)

骨密度値がYAMの70%以上でも、低骨量が原因で軽微な外力によって発生した非外傷性骨折(脆弱骨折)を有する場合は骨粗しょう症と診断します。

当院での骨密度測定検査は、午前8時30分～11時30分、13時30分～15時30分に行っています。予約をされると、少ない待ち時間で検査が行えます。

検査に際し注意点がありますので、希望される方は、放射線科までお問い合わせ下さい。

中部労災病院 放射線科

(052) 652 - 9141 内線3100

★中部ろうさい病院のホームページで、〈病院の情報〉〈フィリア・レター〉〈ろうさい病院つうしん〉がご覧いただけます。携帯電話からもアクセスできます。どうぞ、ご利用ください。